

## 事業所説明会開催



8 事業所を招聘し、事業所説明会を行いました。生徒は、少し緊張した面持ちでしたが、事業所の方の説明を受け、事業内容、雇用条件や社会人として求められる力などについて知ることができたようでした。生徒の振り返りには、「元気な挨拶」「コミュニケーション能力」「自ら進んで行動」「普段の心がけ」などとあり、自身の課題についての気づきがあったようでした。これから、進路決定の本番となる生徒にとって、やさしく背中を押していただきました。ありがとうございました。



## いきいきかみかみ百歳体操見学、体験

3年次生「日野探求Ⅱ」Weスポーツチームが高齢者の方を元気に楽しんでもらうことを目指した「Weスポーツレクリエーション」を行うために、施設見学、インタビューに伺いました。

今年度も高尾公会堂にお伺いし、施設の見学や百歳体操の体験、インタビューなどを実施しました。参加された方から「今年度も楽しみにしているよ」「高校生との交流が楽しみ」「前回より点数をあげたい」などの声をいただき、生徒にとって大きな励みになりました。次回9月の本番に向けて日野研究Ⅱでは「Weスポーツレクリエーション」の楽しさに加えて、その健康効果を感じてもらえるように頑張っていきます！



## 日野探究Ⅱ「倉吉農高が調査に！」

3年次生「日野探究Ⅱ」研究テーマ「青パパイヤの栽培」のチームです。今回は、倉吉農高の方が青パパイヤについて、鳥取県内の栽培方法や栽培環境による違いなどを調査するために黒坂施設に来られました。倉吉農高の方たちと一緒に、昨年度からの連作地と耕作放棄地に植えた青パパイヤを調査した結果、ラ・ルーチェ、ホープ、ハワイオウロの3品種は、移植時より茎径が0.7～1.5mmほど生長していました。

私たちも倉吉農高さんに負けないような青パパイヤを実らせます！

昨年度からの連作地



耕作放棄地



## 日野探究Ⅱ「生育調査」

3年次生「日野探究」研究テーマ「青パパイヤの栽培」のチームです。今回は地域サポーターさんが栽培される青パパイヤの生育調査をさせていただきました。

黒坂施設で枯れた台農2号は地域サポーターさんの圃場でもあまり育っていませんでした。そこで「育っていない原因」を質問したところ、

- ・他の品種と違って根の発達に問題がある
- ・栽培環境の問題

との回答してくださいました。お話を伺えて、良かったです！

地域サポーターさんの圃場での計測



帰りに、黒坂施設のパパイヤに肥料をあげてきました



## 「日野探究Ⅱ」探究活動(6)

3年次生が「日野探究Ⅱ」探究活動(6)に取り組みました。今回も各チームが様々な活動を行いました。

日野町産の原木しいたけ!

防災食チームは、カレー風味のポトフの試作を行いました。次回は、カレー風味をもっと濃くしようということになりました。



青パパ(加工)チームは、アイスクリームの試作を行いました。生クリームを入れることで濃厚になるが、すっきりした味わいにするために、次回は生クリームの割合を減らしてみることになります。



いずれのチームも、try and error を繰り返し、少しずつ目標に近づいています。

日野探究Ⅱ、

さらに一步、進みました。



## 「日野探究Ⅱ」探究活動(7)

3年次生が「日野探究Ⅱ」探究活動(7)に取り組みました。今回も各チームが様々な活動を行いました。

3町3色パンチームは、根雨で「あいきょう」さんの移動販売車で、パンの販売を行いました。また、その隣にパラソルを立て、ひのボランティア・ネットワーク「pchわすれんぼカフェ」も開催され、3町3色パンとお茶のセットが販売されました。地域の方に、3町3色パンを喜んでいただき、とてもいい機会になりました。今後も、日野町のいろいろなところで3町3色パンの販売とともに、フレイル予防について紹介させていただく予定です。



日野探究Ⅱ、さらに一步、進みました。



## 日野探求Ⅱ「Weスポーツレクリエーション」

3年次生「日野研究Ⅱ」Weスポーツチームが日野郡の高齢者の方に元気に楽しんでもらうことを目指した「Weスポーツレクリエーション」の実践2回目を行いました。

尚仁福祉会・江美の郷(江府町)の「まめトレ」にお伺いし、「Weスポーツレクリエーション」を実施しました。参加者は7名で、まず準備体操として、じゃんけんゲーム、どうぶつクイズ、ひとおや体操を行いました。その後で、「◎太鼓の達人」を一緒に行い、参加された方と一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、声を出したり、楽しんでもらうことができました。参加された方から「やっと1位になれて、賞状がもらえてとてもうれしい」「指の体操ができるようになった」「前回よりスコアがあがってうれしい」などの声をいただき、生徒にとって大きな励みになりました。引き続き、「Weスポーツレクリエーション」の楽しさに加えて、その健康効果を感じてもらえるように頑張っていきます！



## 主権者教育「裁判員制度出前講義」

3年次生が主権者教育の一環として、今年度は鳥取地方裁判所米子支部から講師を招いて「裁判員制度」をテーマにご講演をいただきました。

裁判自体、高校生にとってはなじみのないものでしたが、今回は裁判官に直接お話を聞けるということで、メモを取りながら講演に臨む姿勢は主権者としての姿が垣間見えました。また、講演後の質問でも多くの質問が飛び交い、深い学びになったようでした。



裁判員制度は、令和5年度より対象年齢が「18歳以上の成年」に変わります。生徒一人ひとりが公共空間の構成員としての自覚をもち、また主権者であることの自覚を強めていくことを期待したいですね。

## 自己理解・他者理解講演会

1年次生は「自分に合った!自分の強みを生かした、学習や生活の仕方を考えていこう」という内容でのお話を、島根大学の宮崎紀雅先生にしていただきました。右利き=左脳タイプ、左利き=右脳タイプとしてその特性を説明していただき、さらには利き目の左右の区別まで、クイズを交えた楽しいご講演でした。

その特性に応じて、自分に向けた授業の受け方、学習の仕方は、ひとりひとりそれぞれ違うというわかりやすいお話で、1年生も熱心に聞き入っていました。2学期以降、これが生かされるといいですね。



## 「日野探究Ⅱ」探究活動(8)

### 防災食 試食会実施

3年次生が「日野探究Ⅱ」探究活動(8)に取り組みました。今回も各チームが様々な活動を行いました。

防災食チームは、地域サポーターの方や日野町役場の方をお迎えし、試食会を実施しました。防災食として考案している、日野町の原木しいたけを用いたカレー風味のポトフと、大山おこわを試食していただきました。具材の大きさをもう少し小さくなど、高齢者の食べやすさを意識したご意見をいただき、生徒には新たな気づきとなりました。「とてもおいしかったよ」という一言をいただき、生徒は、ほっとするとともに、とてもうれしそうでした。ありがとうございました。



日野探究Ⅱ、さらに一步、進みました。

## 「日野探究Ⅱ」探究活動(9)

3年次生が「日野探究Ⅱ」探究活動(9)に取り組みました。今回も各チームが様々な活動を行いました。

青パパイヤ(加工)チームは、青パパイヤアイスクリームの試作を行いました。今回は、青パパイヤの実のパウダーや青パパイヤリーフのパウダーを入れてみました。

青パパイヤ(栽培)チームにも、試食してもらいましたが、苦く、ザラザラした食感で、まだまだ改良が必要であることがよくわかりました。

2学期も、引き続き頑張ります!



日野探究Ⅱ、

さらに一步、進みました。



## 1学期クラス対抗ごみ減量チャレンジ

本校では環境の取り組みとして、「クラス対抗ごみ減量チャレンジ」をしています。クラス対抗で可燃ごみの減量に取り組めます。可燃ごみを環境委員が集計し、クラス1人あたりの出した可燃ごみが最も少ない3クラスを学期ごとに表彰をします。1学期の結果発表です！！

第3位1人あたり0.08kg 2年1組！

第2位1人あたり0.04kg 3年2組！

そして、第1位1人あたり0.01kg 3年1組！ でした。

全体的に昨年度よりごみの量が減っています。一人一人の意識が高まっている結果ではないかと思えます。2学期も引き続き、各クラス可燃ごみの減量を目指していきましょう。



1学期の表彰式は各教室にライブ配信して実施しました！

## Ⅰ学期大掃除

Ⅰ学期最終日に校内大掃除を行いました。Ⅰ学期の汚れを隅々まで掃除でき、普段できないところも協力して掃除することができました。

また、本校では毎週月曜日・木曜日に環境委員が、ごみの収集と記録を行っています。今日はⅠ学期最終日ともあり、ごみがたくさん出ましたが、分別がきちんとできていました。各クラスとも、ごみの分別の協力、ありがとうございます。

2学期も引き続き、校内をきれいに、時間いっぱい掃除に取り組み、きれいな学校をつくりあげていきましょう。



## 防災食 商品化に向けての打合せ

3年次生「日野研究Ⅱ」防災食チームは、日野町の防災意識を高めることを目指し、オリジナル防災食の開発に取り組んでいます。4月から「カレー風味のポトフ」と「大山おこわ」のレシピ開発に取り組み、先日試食会を開催しましたが、今回はそれらの商品化に向けて、製造業者さんと打合せを行いました。



打ち合わせ会では、製造業者さんが試作された「カレー風味のポトフ」と「大山おこわ」のレトルトパックを試食しました。保存性を高める目的で加圧するため、学校で作った時と食感や風味が変わっていましたが、どちらもとても美味しくできあがっていて、生徒たちは満足していました。「大山おこわはおじや風にしてみては？」など新しい意見も出、商品



化に向け動き出すことになりました。

「日野探究Ⅱ」、さらに  
一歩、進み  
ました。

